

# 令和7年度 編入学 学生募集要項

## ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

実施日程や選抜方法を変更する場合には、本学ホームページ  
(<https://www.iwate-pu.ac.jp/>)にて随時お知らせします。

出願受付期間 令和6年6月 3日(月)～ 6月 5日(水)

試 験 日 令和6年6月15日(土)

合 格 発 表 令和6年6月24日(月)

入 学 手 続 令和6年9月25日(水)～ 10月 2日(水)



岩手県立大学

地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学

Iwate Prefectural University

## 目 次

I 編入学試験の流れ	1
II 募集人員・編入年次	2
III 出願資格・推薦人数・選抜方法	2
出願資格審査について	
障がい等による配慮事前相談について	
IV 出願手続	5
1 出願受付期間	
2 出願方法	
3 出願に係る事前準備	
4 出願登録	
5 入学検定料の支払い	
6 出願書類	
7 出願書類の提出方法	
8 受験票の印刷	
9 出願上の注意事項	
V 選抜の日時・試験会場等	9
1 選抜日時	
2 受験上の注意	
3 不正行為	
4 試験会場案内	
VI 合格発表	12
1 発表日時・方法等	
2 追加合格	
3 入学辞退	
VII 入学手続等	12
1 入学手続	
2 初年度納付金	
3 その他	
VIII 編入学後の履修等	15
1 既修得単位の認定等	
2 編入学後の修業年限、在学年限及び卒業の要件	
3 編入学後の研究室配属について	
4 ノートPCの用意について	
IX 個人成績提供の請求	15
1 提供内容	
2 請求の受付期間・受付時間	
3 請求の受付場所・郵送先	
4 請求方法	
5 提供方法	
6 その他	
X 個人情報の取り扱い	16

## I 編入学試験の流れ

編入学試験の出願方法は、インターネット出願です。出願完了までの流れ、出願登録及び入学検定料の支払いについては、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願の流れ」を参照してください。なお、必要書類等の詳細については、本募集要項（5ページ「IV 出願手続」）で確認のうえ、不備のないように出願してください。

志望者記録等の作成及び出願書類を準備	インターネット出願の前に準備してください。
インターネット出願の登録期間 (入学検定料の支払期限)  【入学検定料】 17,000 円	令和6年5月20日(月)～令和6年6月5日(水)  ※ 検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 検定料を支払ったが出願しなかった場合 (イ) 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を二重に支払った場合 上記(ア)～(ウ)のいずれかに該当する場合は、必ず教育支援室入試グループへ連絡してください。返還の際には、領収書(証)等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。
出願受付期間	令和6年6月3日(月)～令和6年6月5日(水)【午後4時必着】 上記期間を過ぎて到着したものは受理しません。 ただし、6月3日(月)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。
試験日	令和6年6月15日(土)
合格発表日	令和6年6月24日(月)
入学手続期間	令和6年9月25日(水)～令和6年10月2日(水)【午後4時必着】 上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って郵送してください。

## Ⅱ 募集人員・編入年次

学 科	編入学定員	募集人員			編入年次
		選抜区分 「一般」	選抜区分「推薦」		
			県内枠	全国枠	
ソフトウェア情報学科	10名	4名	4名	2名	3年次

## Ⅲ 出願資格・推薦人数・選抜方法

選抜区分「一般」													
出願資格	<p>次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 他の大学を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 他の大学に2年以上在学（令和7年3月までに2年以上在学となる者を含む。）し、62単位以上を修得（令和7年3月までに修得見込みを含む。）した者（※1）</p> <p>(3) 短期大学を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者</p> <p>(4) 高等専門学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者</p> <p>(5) 専修学校専門課程（修業年限が2年以上で、かつ課程修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第1項に規定する者（※2）に限る。）</p> <p>(6) 高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たす者に限る。）を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者（※2）に限る。）</p> <p>（※1）出願資格(2)の「他の大学に2年以上」の在学期間には、休学期間は含みません。</p> <p>（※2）学校教育法第90条第1項に規定する者は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</li> <li>・ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</li> <li>・ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</li> </ul>												
選抜方法	<p>編入学者の選抜は、学力検査（専門科目・英語）、面接及び出願書類（学業成績証明書、志願者記録等）によって行います。</p> <p>(1) 学力検査等の実施内容</p> <p>① 専門科目・英語</p> <p>② 面接</p> <p>(2) 配点</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">専門科目・英語</td> <td style="text-align: center;">総合判定資料 (書類・面接)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> </table> <p>(3) 出題範囲等</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">学力検査等</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">専門科目</td> <td>離散数学、線形代数、プログラミング（アルゴリズム及びC言語）の3題の中から1題選択して解答する形式です。 なお、実用数学技能検定準1級以上、又は基本情報技術者試験同等以上に合格している場合は、本科目を免除します。（※1）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">英語</td> <td>辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込むことができます。なお、実用英語技能検定2級同等以上に合格又はTOEIC550点同等以上を取得している場合は、本科目を免除します。（※1）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">総合判定資料 (書類・面接)</td> <td>次の項目について総合判定を行います。 志望動機、意欲、適性、基礎学力、表現力などの観点から総合的に評価します。なお、書類評価では、出身学校において修得した授業科目の内容についても評価します。</td> </tr> </tbody> </table>	専門科目・英語	総合判定資料 (書類・面接)	200	200	学力検査等	内 容	専門科目	離散数学、線形代数、プログラミング（アルゴリズム及びC言語）の3題の中から1題選択して解答する形式です。 なお、実用数学技能検定準1級以上、又は基本情報技術者試験同等以上に合格している場合は、本科目を免除します。（※1）	英語	辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込むことができます。なお、実用英語技能検定2級同等以上に合格又はTOEIC550点同等以上を取得している場合は、本科目を免除します。（※1）	総合判定資料 (書類・面接)	次の項目について総合判定を行います。 志望動機、意欲、適性、基礎学力、表現力などの観点から総合的に評価します。なお、書類評価では、出身学校において修得した授業科目の内容についても評価します。
専門科目・英語	総合判定資料 (書類・面接)												
200	200												
学力検査等	内 容												
専門科目	離散数学、線形代数、プログラミング（アルゴリズム及びC言語）の3題の中から1題選択して解答する形式です。 なお、実用数学技能検定準1級以上、又は基本情報技術者試験同等以上に合格している場合は、本科目を免除します。（※1）												
英語	辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込むことができます。なお、実用英語技能検定2級同等以上に合格又はTOEIC550点同等以上を取得している場合は、本科目を免除します。（※1）												
総合判定資料 (書類・面接)	次の項目について総合判定を行います。 志望動機、意欲、適性、基礎学力、表現力などの観点から総合的に評価します。なお、書類評価では、出身学校において修得した授業科目の内容についても評価します。												

	<p>(※1) 該当する資格については、教育支援室入試グループへお問い合わせください。</p> <p>(4) 合否判定基準          専門科目、英語、面接及び総合判定資料により総合的に判定します。なお、専門科目・英語の得点、又は、総合判定資料の評価が合格基準点未満である場合、不合格となります。</p>
--	---

<b>選抜区分「推薦」</b>	
<b>出願資格</b>	<p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p><b>【県内枠】</b></p> <p>① 岩手県内の高等専門学校の<b>指定する学科</b>を令和7年3月卒業見込みの者</p> <p>② 岩手県内の短期大学又は高等専門学校を令和7年3月卒業見込みの者で、<b>指定する科目</b>を20単位以上修得(令和7年3月までに修得見込みの科目を含む)した者</p> <p>③ 岩手県内の専修学校専門課程(※1)を修了見込みの者で指定する科目を16単位以上修得(見込を含む)し、次の「専門分野」「英語」のそれぞれで指定する試験に合格若しくは得点を取得した者(※2)</p> <p style="margin-left: 20px;">i) 専門分野：基本情報技術者試験又は応用情報技術者試験</p> <p style="margin-left: 20px;">ii) 英語：実用英語技能検定2級同等以上又はTOEIC550点同等以上</p> <p>(※1) 修業年限2年以上で、かつ課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。</p> <p>(※2) 出願資格(1)県内枠③に該当することにより出願しようとする者は、<b>事前に出願資格審査を受ける必要があります。</b>詳しくは、出願資格審査をご覧ください。</p> <p><b>【全国枠】</b></p> <p>① 高等専門学校の<b>指定する学科</b>を令和7年3月卒業見込みの者</p> <p>② 短期大学又は高等専門学校を令和7年3月卒業見込みの者で、<b>指定する科目</b>を20単位以上修得(令和7年3月までに修得見込みの科目を含む)した者</p> <p>(2) 県内枠、全国枠ともに、志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>(3) 県内枠、全国枠ともに、合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>指定する学科：</b>          学科・コース・系などの名称に「情報」を含むもの。          (例：情報工学科)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>指定する科目：</b>          ソフトウェア情報学部で、2年次までに開講される科目のうち、専門共通科目に相当する科目          参考：主な専門共通科目          離散数学、統計学、線形代数、解析学、コンピュータアーキテクチャ、オペレーティングシステム論、情報ネットワーク論、ソフトウェア設計学、アルゴリズム論、ファイルとデータベース、ハードウェア基礎、ソフトウェア演習(C言語、Java)、デジタル回路など。          ※詳しくは、教育支援室入試グループへお問い合わせください。</p> </div>
<b>推薦人数</b>	<p>推薦人数は、岩手県内の短期大学、高等専門学校から県内枠及び全国枠にそれぞれ2名以内、岩手県内の専修学校専門課程から県内枠に2名以内、県外の短期大学、高等専門学校から全国枠に2名以内です。</p>
<b>選抜方法</b>	<p>編入学者の選抜は、面接(口頭試問を含む)及び出願書類(推薦書、学業成績証明書、志願者記録等)によって行います。</p> <p>(1) <b>学力検査等の実施内容</b>          面接(口頭試問を含む)</p>

	(2) 配点	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">総合判定資料 (書類・面接)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">200</td> </tr> </table>		総合判定資料 (書類・面接)		200	
	総合判定資料 (書類・面接)						
	200						
	(3) 出題範囲等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学力検査等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合判定資料 (書類・面接)</td> <td>次の項目について総合判定を行います。 志望動機、意欲、適性、基礎学力、表現力などの観点から総合的に評価します。なお、書類評価では、出身学校において修得した授業科目の内容についても評価します。また、面接では、出身学校において修得した授業科目の内容等に関する口頭試問を行います。</td> </tr> </tbody> </table>		学力検査等	内 容	総合判定資料 (書類・面接)	次の項目について総合判定を行います。 志望動機、意欲、適性、基礎学力、表現力などの観点から総合的に評価します。なお、書類評価では、出身学校において修得した授業科目の内容についても評価します。また、面接では、出身学校において修得した授業科目の内容等に関する口頭試問を行います。
学力検査等	内 容						
総合判定資料 (書類・面接)	次の項目について総合判定を行います。 志望動機、意欲、適性、基礎学力、表現力などの観点から総合的に評価します。なお、書類評価では、出身学校において修得した授業科目の内容についても評価します。また、面接では、出身学校において修得した授業科目の内容等に関する口頭試問を行います。						
(4) 合否判定基準	総合判定資料により総合的に判定します。なお、総合判定資料の評価が合格基準点未満である場合、不合格となります。						

## 出願資格審査について

選抜区分「推薦」の出願資格(1)〔県内枠〕③に該当することにより出願しようとする者は、事前に出願資格審査を行うので、次の書類を書留速達にて郵送してください。封筒表面に「ソフトウェア情報学部編入学試験出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。

### 1 提出書類

- ① 出願資格審査申請書（本学指定）
- ② 学業成績証明書
- ③ B票 単位修得見込証明書
- ④ E票 大学に編入学できる専修学校の専門課程・高等学校等専攻科であることの証明書
- ⑤ F票 科目等履修生・履修（予定）科目申告書
- ⑥ 「専門分野」「英語」のそれぞれで指定する資格を有することを証明する書類（合格通知の写しなど）
- ⑦ 出願資格審査結果通知用封筒  
本人の宛名を記入した角形2号封筒（資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼りつけのこと）

### 2 提出期間等

#### (1) 提出期間

令和6年4月22日（月）から令和6年5月21日（火）午後4時まで必着

#### (2) 提出先

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

#### (3) 出願資格審査結果の通知

出願資格審査結果は、令和6年5月28日（火）に郵送にて本人あてに通知します。

選抜区分「推薦」での出願資格有りとなされた場合は、所定の期間に出願手続をしてください。出願時には、出願資格審査結果の通知（原本）も提出してください。

## ※ 障がい等による配慮事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上及び就学上の特別の配慮を希望する場合は、教育支援室入試グループへ下記の期限までに事前に相談してください。

この事前相談がない場合、受験上及び就学上の配慮を行うことが難しくなることがあります。日常生活において使用している補聴器、車椅子等を持参しようとする場合も、事前相談が必要です。

障がいの程度によっては、受験上の特別措置（障がいの程度に応じ、例えば、視覚障がいの場合は、試験時間 1.3 倍延長・別室での受験・拡大文字による出題、下肢機能障がいの場合は、車椅子での受験・試験室への誘導等）を行うことがあります。

**事前相談期限：**令和 6 年 5 月 24 日（金）まで

**事前相談方法：**所定の「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」に所要事項を記入のうえ提出してください。必要な場合は、志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談等を行います。

「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」は、本学のホームページからダウンロードして下さい。

事前相談期限後の不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)のため配慮を希望する場合は、速やかに相談してください。

## IV 出願手続

### 1 出願受付期間

**令和 6 年 6 月 3 日（月）から令和 6 年 6 月 5 日（水）午後 4 時まで（必着）**

上記期間を過ぎて到着したものは受理しないので、余裕をもって郵送してください。

ただし、6 月 5 日（水）午後 4 時を過ぎて到着したものでも、6 月 3 日（月）までの消印があり、かつ書留速達郵便のものに限り受理します。

### 2 出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

### 3 出願に係る事前準備

インターネット出願を行う前に必ず確認してください。

準備内容	作成方法
出願環境の準備	<p>1 端末の準備</p> <p>インターネット出願は、以下の環境で行ってください。</p> <p>&lt;パソコン利用時推奨ブラウザ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Microsoft Edge 最新版</li> <li>・ Google Chrome 最新版</li> <li>・ Mozilla Firefox 最新版</li> <li>・ Apple Safari 最新版</li> </ul> <p>&lt;スマートフォン、タブレット利用時推奨OS&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ iOS 12 以降</li> <li>・ Android 8 以降</li> <li>・ iPadOS 13 以降</li> </ul> <p>※ 各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。</p> <p>※ お使いのブラウザで表示が崩れる場合は、他のブラウザで確認してください。</p> <p>※ 印刷機能を必要とします。</p> <p>2 メールアドレスの準備</p> <p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメイン【@e-apply.jp】、【@ml.iwate-pu.ac.jp】からのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>出願時に登録したメールアドレスに、以下のメールが4通送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① インターネット出願入力中のテストメール</li> <li>② 出願登録情報の入力完了時のメール</li> <li>③ 入学検定料支払完了時のメール</li> <li>④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール</li> </ol> <p>※ 試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。</p>
志願者本人写真データの用意	<p>インターネット出願にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、2MBまで）が必要です。写真は本人確認に使用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。以下の「使用できない写真の例」に該当するような、本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受け付けられないことがあるので、注意してください。</p> <p>【使用できない写真の例】</p> <p>不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。</p>
その他必要書類の準備	<p>出願する区分に応じて必要な書類を、出願期間に間に合うように準備してください。</p> <p>※ 必要な書類は「6 出願書類」で確認してください。</p>
出願書類送付用封筒	<p>必要書類提出のために、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意してください。</p>
様式印刷の用意	<p>A4判印刷に対応したカラープリンターと用紙を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）</p>



#### 4 出願登録

出願登録は、インターネット出願サイトから行ってください。

詳細は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願の流れ」を参照してください。

#### 5 入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願の流れ」のSTEP 5「入学検定料の支払い」を参照して支払ってください。

#### 6 出願書類

- ◎：志願者全員が提出を要する書類  
 ○：在学中の者のみ提出を要する書類  
 △：専修学校専門課程、高等学校等専攻科修了（見込み）者のみ提出を要する書類  
 ▲：出願資格審査を受け、出願資格有りとなされた者のみ提出を要する書類

一般	推薦		書類等	作成方法
◎	◎		志願票	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要事項をもれなく入力してください。</li> <li>選抜区分「一般」で科目免除を希望する者は、該当資格を取得していることを証明する書類（合格通知の写し等）も提出してください。</li> <li>インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料（17,000円）の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。</li> </ul>
◎	◎		写真票	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。</li> <li>鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。</li> </ul>
◎	◎	A票	履歴書	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要事項をもれなく記入してください。</li> </ul>
◎	◎		卒業（修了）証明書、卒業（修了）見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>出身学校長が作成したものを提出してください。</li> <li>※ 選抜区分「一般」の出願資格（2）該当者は、提出する必要がありません。</li> </ul>
◎	◎		学業成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</li> </ul>
○	○	B票	単位修得見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>出願時に在学中の者のみ提出してください。</li> <li>記載責任者が記載し、厳封したものを提出してください。</li> </ul>
◎	◎		授業概要（シラバス）の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>出身学校入学時の授業概要など〔単位修得科目及び単位修得見込科目の<b>各授業時間ごとの内容が分かるもの</b>〕の写しを提出してください。</li> </ul>
◎	◎	C票	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要事項を記入のうえ提出してください。</li> <li>取得済みの資格がある場合は、それを証明する書類（合格通知の写し等）も添付してください。詳しくは〔C票〕志望理由書を参照してください。</li> </ul>
	◎	D票	推薦書	<ul style="list-style-type: none"> <li>選抜区分「推薦」の志願者のみ、提出してください。</li> <li>本学所定の様式により出身学校長が作成し、厳封してください。</li> </ul>
△	△	E票	大学に編入学できる専修学校の専門課程、高等学校等専攻科であることの証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>専修学校専門課程、高等学校等専攻科修了（見込み）者（出願資格（5）、（6）の該当者）は、出身学校長が作成したものを提出してください。</li> </ul>
△	△		高等学校等の卒業証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>専修学校専門課程、高等学校等専攻科修了（見込み）者（出願資格（5）、（6）の該当者）は、高等学校卒業証明書など各自の大学入学資格を証明する書類を提出してください。</li> </ul>

◎	◎	F票	科目等履修生・履修（予定）科目申告書	・ 必要事項を漏れなく記入してください。
	▲		出願資格審査結果通知（原本）	・ 選抜区分「推薦」の出願資格(1)〔県内枠〕③の該当者で、出願資格審査の結果、出願資格有りとされた者は提出してください。
◎	◎		出願書類提出用角形2号封筒	・ 市販の角形2号封筒を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、「出願書類提出用宛名シート」を貼付してください。
◎	◎		出願書類提出用宛名シート	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。（志願票を印刷すると、同時に印刷されます。） ・ 「出願書類提出用角形2号封筒」の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。
◎	◎		提出書類チェックシート	・ 必要書類を漏れなく封入したことをチェック欄にチェックした上で、「出願書類提出用角型2号封筒」に同封してください。

## 7 出願書類の提出方法

### (1) 郵送する場合

書留速達にて郵送してください。

### (2) 持参する場合

出願期間中の午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く）

## 8 受験票の印刷

受験票は、出願期間後にインターネット出願サイトから印刷できます。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷をお知らせするメールを送信しますが、メールが届かない場合でも、令和6年6月10日（月）午後1時以降（予定）に、インターネット出願サイトからダウンロードして印刷し、余白部分を切り取ったうえで、試験当日に持参してください。

- インターネット出願では、入学検定料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからマイページログイン画面にアクセスして、「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。
- インターネット出願の利用が難しい場合は、令和6年6月3日（月）までに、教育支援室入試グループへ相談してください。

## 9 出願上の注意事項

- ・ 「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。支払期間内に入学検定料を支払い、出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着する必要があります。
- ・ 選抜区分「推薦」の〔県内枠〕と〔全国枠〕の併願はできません。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- ・ 出願書類の記入にあたっては、黒色のボールペンで正しく明確に記入してください。
- ・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、受験者本人の氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、教育支援室入試グループへ連絡してください。
- ・ 受理した出願書類は返還しません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学許可を取り消します。
- ・ 出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続き後であっても入学の許可を取り消します。

## V 選抜の日時・試験会場等

### 1 選抜日時

令和6年6月15日(土)

選抜区分	学力検査等名	時 間
一 般	学力検査 — 専門科目・英語 専門科目は、離散数学・線形代数・プログラミング（アルゴリズム及びC言語）に関する問題（3題中から1題選択）	10:00～11:30 1科目受験免除者 10:45～11:30
	面 接	12:30～
推 薦	面 接（口頭試問を含む）	10:00～

### 2 受験上の注意

- ・ 受験票は試験期間中必ず携帯し、係員の請求があった場合は、提示してください。
- ・ 当日に受験票を忘れた者は、速やかに係員に申し出てください。また、受験票は、個人成績提供の請求の際に必要なため、試験後も大切に保管してください。
- ・ 受験者の受付は、午前8時30分に開始します。選抜区分「一般」の2科目受験者及び選抜区分「推薦」の受験者は午前9時30分までに、選抜区分「一般」の1科目受験免除者は、午前10時15分までに受付を済ませ、指定された部屋に入室し、着席してください。選抜区分「一般」の受験者のうち、専門科目・英語ともに免除された者は、正午までに受付を済ませ、指示された面接控室に入室し、着席してください。
- ・ 学力検査の開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ・ 選抜区分「一般」受験者のうち、専門科目・英語ともに免除された者は、面接のみ受験してください。
- ・ 免除された科目を解答した場合は、採点の対象外となります。
- ・ 面接の際は、決められた面接控室に集合し、待機してください。なお、面接開始時に不在であった場合には、欠席として取り扱います。
- ・ 免除者を除き学力検査又は面接のいずれか1つでも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ・ 学力検査中に使用を許可するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（辞書や電卓等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く。）に限ります。ただし、学力検査の解答に当たっては、辞書（英和1冊。ただし、電子辞書等電子的なものを除く）を持ち込むことができますが、常に机上で使用してください。
- ・ 時計は各自で用意してください。
- ・ 携帯電話、スマートフォンや音の出る機器の時報・アラーム音・着信音は、試験室に入る前に必ず設定を解除し電源を切ってかばん等にしまってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ・ 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるよう

な行為は、監督者が注意する場合があります。

- ・ 試験会場における受験者間の物品の貸与は一切認めません。
- ・ 昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。
- ・ 試験会場及びその周辺で合格電報、合格電話等の受付を行う者がいても、岩手県立大学とは一切関係なく、トラブル等が生じて責任を負えないので注意してください。
- ・ 試験日前日の午後後に限り、本学の敷地には立入れますが、建物内へは立入りできません。
- ・ その他必要が生じた場合には、本学ホームページにて随時お知らせします。

### 3 不正行為

① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退去を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。

なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ・ 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ・ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、教科書、参考書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。  
※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、障がい等による配慮事前相談（5ページ）が必要です。）
- ・ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

- ・ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 建物内において携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験会場において監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。



## VI 合格発表

### 1 発表日時・方法等

令和6年6月24日（月） 午後1時

本学のホームページにおいて合格者の受験番号を発表します。また、合格者に合格通知書を送付します。

併せて、選抜区分「推薦」については、推薦した出身学校長に合否を通知します。

電報、電話、郵便、電子メールによる問い合わせには応じません。

### 2 追加合格

合格者の編入学辞退などにより、編入学定員に欠員が生じた場合は、追加して合格者を決定することがあります。この合格者の決定は、追加合格候補者に該当する受験者に連絡し、入学する意思を確認することにより行います。（ただし、追加合格候補者の受験番号は発表しません。）

#### (1) 連絡・確認の日時

令和6年10月3日（木）の午前9時から午後5時までの間に行います。

#### (2) 連絡・確認の方法

受験者本人に対し、電話（編入学志願票の合格通知先電話番号）により連絡を行います。

受験者本人が不在等のため連絡・確認ができなかった場合は、編入学の意思がないものとして取り扱うことがありますので、この期間に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。

#### (3) 追加合格の入学手続

決定した時点でお知らせします。

### 3 入学辞退

選抜区分「推薦」の合格者が入学を辞退することは基本的に認められませんが、特別の事情により入学辞退を希望する場合は、令和6年10月2日（水）までに岩手県立大学教育支援室入試グループへお申し出ください。

## VII 入学手続等

### 1 入学手続

#### (1) 入学手続期間

令和6年9月25日（水）から10月2日（水）午後4時まで（必着）

上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って郵送してください。

#### (2) 入学手続方法

入学手続は、合格通知書に同封する手続書類、封筒を用いて書留速達にて郵送してください。

直接持参については、10月2日（水）の午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く）の間に提出する場合に限り認めます。

なお、直接持参の手続き場所については、合格通知の際にお知らせします。

### (3) 合格者に対する注意事項

- ・ 合格者が、入学手続期間内に入学手続を完了しないときは、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ・ 出願資格が見込みであった者が、令和7年3月31日（月）までに出願要件を満たさなかった場合には、入学の許可を取り消します。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。

### (4) その他

入学手続時に納入した入学料及び提出書類は返還しません。ただし、令和7年3月31日（月）正午までに入学辞退の意思表示をした場合は、入学手続者が納入した諸経費（下記2「(3)その他の納付金」）の返還に応じます。返還額は、振込手数料を差し引いた後の金額になります。

## 2 初年度納付金（令和6年4月現在）

### (1) 入学料

入学手続の際は、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

岩手県内の住民	225,600円
その他の住民	338,400円

※ 「岩手県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前（令和6年4月1日）から引き続き岩手県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいいます。

※ 本学短期大学部（盛岡・宮古）を卒業し、編入学する場合は、申請により入学料の一部が減免されます。

※ 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害を受けた学生を経済的に支援するための入学料免除制度があります。

※ 高等教育の修学支援新制度等の要件に合致する方であっても入学手続時に一旦納めていただき、入学後の減免が決定してから減免相当額を還付することとしています。

### (2) 授業料

年額 535,800円（ただし、授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。）  
原則として前期（納付期限5月末日）、後期（同10月末日）の2回に分けて徴収します。

### (3) その他の納付金

- ア 後援会費 25,000円（2年分）
- イ 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付賠償責任保険料 2,080円（保険期間 2年）
- ウ 学生会費等其他納入金については、合格通知の際にお知らせします。

## 3 その他

### (1) 授業料の免除、分割納付、納期変更

本学は高等教育の修学支援新制度の認定校となっています。また、本学では、家庭の経済事情又は不測の災害などのために、授業料の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免、分割納付、納期変更の独自制度があります。

### (2) 科目等履修生について

編入学前に、科目等履修生となることによって、本学で開講している一部の授業科目を履修できます。履修期間は半年又は1年で、半年（1学期）で履修可能な単位数の上限は12単位です。科目等履修生の応募期間は例年2月上旬と6月中旬で、入学検定料、入学料、聴講料がかかります。なお、科目等履修生として修得した単位は、編入学後に、既修得単位として認定されます。

科目等履修生についての詳細は、教育支援室教務管理グループへお問い合わせください。

### (3) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構

(令和5年3月現在)

種類	出願資格	給付・貸与月額	期間
給付	人物・学業ともに特に優れ、経済的理由により極めて修学困難な者であること。	<自宅通学者> 9,800円、19,500円又は29,200円 <自宅外通学者> 22,300円、44,500円又は66,700円	給付・貸与開始の年月から卒業予定の最短年月まで
貸与	第一種奨学金(無利子)	<自宅通学者> 20,000円、30,000円、45,000円から選択 <自宅外通学者> 20,000円、30,000円、40,000円、51,000円から選択	
	第二種奨学金(有利子)	20,000～120,000円(10,000円単位)の中から希望する額を選択	

※ 給付月額は、生計維持者の収入等により日本学生支援機構が判定します。

※ 第一種奨学金の最高月額(自宅:45,000円、自宅外:51,000円)は、家計基準に該当する場合のみ利用できます。

※ 要件等の詳細や最新の情報については、独立行政法人日本学生支援機構ホームページ(<https://www.jasso.go.jp/index.html>)でご確認ください。

編入前の学校で機構の奨学金の給付・貸与を受けていた者は、「編入学奨学金継続願」の提出により、継続して貸与を受けられる場合があります。

岩手県立大学本庄照子奨学金

種類	出願資格	給付・貸与月額	給付対象
給付	経済的支援を必要とし、学業が優秀な者であること。	年額200,000円	卒業年次生に給付

このほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。奨学金については、学生支援室学生支援グループへお問い合わせください。

### (4) アパート等

アパート等については、大学生協にて紹介・斡旋しております。岩手県立大学生生活協同組合へお問い合わせください。また、取り扱っている物件については、ホームページ(<https://www.ipu.u-coop.or.jp/>)で閲覧できます。

### (5) 学生寮(女子のみ)

盛岡短期大学部女子寮(ひめかみ寮)が盛岡市内にあり、定員に空きがある場合に限り、2年間入寮できます。



## VIII 編入学後の履修等

### 1 既修得単位の認定等

大学等出身学校において履修した授業科目について、授業内容を審査し、修得した単位のうち本学部開講の授業科目に相当するものについては、本学部における授業科目の履修により修得したものとみなし、卒業に要する単位の一部として認定します。また、編入学前に本学の科目等履修生として修得した単位は、編入学後に、既修得単位として認定されます。認定単位数の上限は、卒業要件単位数の1/2です。

### 2 編入学後の修業年限、在学年限及び卒業の要件

3年次編入学生の修業年限は2年、在学できる年限は4年です。卒業するためには、本学部にて2年以上在学し、本学部編入学時に認定された単位と合わせて、本学部の卒業に要する単位を修得しなければなりません。

なお、特別な事情がなく留年や休学等により修学年限を超えた場合、授業料免除者からはずれたり、奨学金の交付が停止されることがあります。

### 3 編入学後の研究室配属について

入学後の研究室配属については、合格発表後に、希望に基づき調整を行います。ただし、希望どおりの配属にならない場合もあります。

### 4 ノートPCの用意について

入学後、学生の皆さんは大学の授業（レポート作成やデータ処理、ゼミ発表等）をはじめ、Webサイトを通じて行う履修手続きや成績確認、各種連絡等、学部を問わずパソコンを利用する機会が多くなります。

また、本学では盛岡・宮古短期大学部を含む全学部を対象として、学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、これらを適切に理解し、活用する基礎的な能力の育成を目的とした「文理融合データサイエンス教育プログラム」を令和4年度から開始しており、ICT活用スキル向上のため学生自らのノートPCで学修することを原則としております。

このような背景により、学生の皆さんには、ノートPCとインターネット環境をご準備いただきますようお願いいたします。ノートPCの要件については、別途本学部ホームページでお知らせします。

## IX 個人成績提供の請求

希望者に次のとおり提供します。

### 1 提供内容

- 一般：学力検査、総合判定資料（書類・面接）の合計点
- 推薦：総合判定資料（書類・面接）の合計点

### 2 請求の受付期間・受付時間

令和6年6月24日（月）から令和6年7月23日（火）まで（土・日・祝日を除く）

※ 口頭による請求：午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く）

- ※ 令和6年6月24日(月)は、合格発表後、午後1時以降になります。
- ※ 郵送による請求：上記受付期間内の消印有効
- ※ この期間を超えた場合、口頭及び郵送による請求の受付は、一切いたしません。

### 3 請求の受付場所・郵送先

岩手県立大学 教育支援室 入試グループ

### 4 請求方法

#### (1) 口頭による請求

- ア 請求ができる者は本人に限ります。
- イ 電話による請求はできません。
- ウ 本人であることの確認書類として、受験票の提示が必要です。

#### (2) 郵送による請求

次の書類を上記3の送付先に簡易書留郵便で送付してください。

- ア 個人成績の提供請求書(本人を請求者とし、必ず本人が記入してください)
  - ※ 請求書の様式は、17ページをコピーするか、本学ホームページからダウンロードしてください。
- イ 受験票
- ウ 返信用封筒(長形3号：住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。)
  - ※ 受験票は、提供内容を記載した通知書とともに返送します。

### 5 提供方法

#### (1) 口頭による請求

受付場所において、口頭により提供します。

#### (2) 郵送による請求

個人成績の提供請求書に同封された返信用封筒により、提供内容を記載した通知書を簡易書留郵便により送付します。

### 6 その他

公立大学法人岩手県立大学個人情報の保護等に関する規程(令和5年規程第43号)第23条第1項の規定による開示請求については、別に手続きが定められていますので、岩手県立大学教育支援室入試グループへ相談してください。

## X 個人情報の取り扱い

出願書類に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務(入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のための業務等を含む)及び入学後の教務関係(学籍、修学指導等)学生支援関係(健康管理、奨学金申請等)、授業料等に関する業務を行うために利用します。

岩手県立大学 様

請求者氏名 \_\_\_\_\_

住 所 〒 \_\_\_\_\_

連絡先（電話番号） \_\_\_\_\_

## 個人成績の提供請求書

令和7年度入試について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	
受験番号	
受験者氏名	

(注) 本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

添付書類

- ① 受験票
- ② 返信用封筒（長形3号：本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。）

以下大学記入欄

受付年月日 年 月 日	発送年月日 年 月 日
担当者確認欄	

岩手県立大学様

請求者氏名 夢野 翼

住 所 〒 020 - 0693

岩手県滝沢市栄子 152 番地

大学アパート1号

連絡先 (電話番号) 019-694-2014

## 個人成績の提供請求書

令和7年度入試について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	令和7年度岩手県立大学ソフトウェア情報学部編入学
受験番号	01234
受験者氏名	夢野 翼

(注) 本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

<添付書類>

- ① 受験票
- ② 返信用封筒 (長形3号: 本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。)

以下大学記入欄

受付年月日 年 月 日	発送年月日 年 月 日
担当者確認欄	

## 岩手県立大学各種問い合わせ先

### ■ 入学試験全般に関すること

教育支援室 入試グループ TEL : 019-694-2014

### ■ 奨学金（日本学生支援機構等）、学生寮に関すること

学生支援室 TEL : 019-694-2011

### ■ 科目等履修生及び編入学後の履修等に関すること

教育支援室 教務管理グループ TEL : 019-694-2012

### ■ アパート等に関すること

岩手県立大学生生活協同組合 TEL : 019-688-9571

※ 問い合わせ受付時間等 月曜日から金曜日 8時30分から17時15分まで  
(ただし、土・日・祝日及び年末年始を除く)

※ 問い合わせは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

### 岩手県立大学 教育支援室 入試グループ

〒020-0693 岩手県滝沢市巢子 152-52

TEL : 019-694-2014

FAX : 019-694-2035

mail : ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp

URL : <https://www.iwate-pu.ac.jp/>